

4:13 眠っている人たちについては、兄弟たち、あなたがたに知らずにいてほしくありません。あなたがたが、望みのない他の人々のように悲しまないためです。

4:14 イエスが死んで復活された、と私たちが信じているなら、神はまた同じように、イエスにあって眠った人たちを、イエスとともに連れて来られるはずですよ。

4:15 私たちは主のことばによって、あなたがたに伝えます。生きています私たちは、主の来臨まで残っているなら、眠った人たちより先になることは決してありません。

4:16 すなわち、号令と御使いのかしらの声と神のラッパの響きとともに、主ご自身が天から下って来られます。そしてまず、キリストにある死者がよみがえり、

4:17 それから、生き残っている私たちが、彼らと一緒に雲に包まれて引き上げられ、空中で主と会うのです。こうして私たちは、いつまでも主とともにいることとなります。

4:18 ですから、これらのことばをもって互いに励まし合いなさい。

「眠った人々」とは地上において死んだ人々のことです。今、地上に生きる人々が再臨のイエス様と会うのと同じように、イエス様に会うことができます。ですからそれはまるで眠っているようなものなのです。このように死は終わりではないことを心にとめて、希望を持ちましょう。むしろ楽しみにしてもいいくらいではないでしょうか。

これらの信仰の基本を大切にしましょう。また、「ますますそのように歩」みましょう。それこそが再臨の希望を持つものとして、地上で歩むということです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

